

「表現力を育てるCanvaクリエイティブ講座」 カリキュラム（全7回）

春学期/水曜日

No.	日程	タイトル	内容
第1回	5/28	まずはつくってみよう！“伝わる1枚”のデザイン体験	- Canvaの基本操作を学びながら、自由に1枚制作（待ち受け・誕生日カードなど） - フォント・素材・色の組み合わせなどを試してみる “自分で作れた！”の体験を通じて、Canvaの可能性を感じる回
第2回	6/4	“動きで伝える” Canvaの表現テクニック	- 写真や文字にアニメーションを加えて動きをつける - スライドショー形式やショート動画の制作を体験 - トランジションやBGMで“伝える動画”に仕上げる
第3回	6/11	伝えたい！フライヤーをデザインしてみよう	“伝える”視点で情報整理とデザイン構成を学ぶ - 実際の募集フライヤーリニューアルなど、実用課題も - 他の人に見てもらいたくなる紙面づくり
第4回	6/18	伝わるプレゼン資料のつくり方、試してみよう！	- Canvaで作れる“伝わるプレゼン資料”の基本を解説 - 自分の好きなテーマで10ページ程度のスライドを制作 - 資料作りからプレゼン発表モードまでを学ぶ
第5回	6/25	みんなで作る架空のお店づくり（前編）	- ホワイトボードを使ってアイデア出し - チームでコンセプトを考え、役割分担を決定 - 共同作業を体験してもらう
第6回	7/2	みんなで作る架空のお店づくり（後編）	- 分担して制作作業を進行（チラシ、動画、ロゴなど） - 発表用のプレゼン資料も並行して制作 - チーム内で進捗共有しながら仕上げ
第7回	7/9	みんなで作る架空のお店づくり（発表）	- 発表の形や時間配分は今後相談の上で決定 - チーム作品を共有し合い、講師や学生同士でフィードバック - 最終回として、まとめと振り返りを実施予定

【カリキュラムのポイント】

最近では、AIの力を借りて、フライヤーやSNS画像、プレゼン資料、Webサイト、動画などが簡単に作れる時代になりました。

そんな便利なツールが当たり前になった今、改めて「作る意味」や「自分の表現ってなんだろう？」と考える機会が必要だと感じています。

この講座では、Canvaを使って"自分の手で"作品を生み出す楽しさを体験してもらいたいなと思いました。最初は「なんとなく作る」「テンプレートをいじってみる」から始まり、でも、そこに色や言葉、写真や構成といった自分なりのこだわりを少しずつ加えていくと、作品が“自分のもの”になっていく感覚が芽生えてきます。

たとえAIが自動でデザインを提案してくれる未来でも、「何を伝えたいのか」「どう見せたいのか」など、考える力がある人のプロンプトこそが、AIを活かすための武器になるのではと思います。そのために必要なのは、表現してみた経験や、作ってみて悩んだ記憶、自分らしさに向き合った時間です。

この講座では、そうしたクリエイティブな体験を、楽しさとともに積み重ねていき、Canvaの基本的な使い方から社会に出た後にも使える実践的な部分まで伝えていければと思っています。作品ができた時の「見て見て！これ、自分で作ったんだよ」という喜びが、学生さんたちの中に小さな自信として残ったら嬉しいです。